

## 13春闘勝利！官民連帯集会報告

# 官民連帯・地域共闘で反撃しよう！

昌一金属支部 NK



三月十五日、港区平和人権連帯会議が主催する「一三春闘勝利！官民連帯総決起集会」が港区八幡屋の入舟公園で開催され、港地区に結集する官民の多くの労働者が続々と駆けつけました。

大阪市職港区役所支部副支部長で港地区平和人

権連帯会議の小谷事務局長が司会を務め「二十二年をこえて闘われてきた南労会闘争が、三月十一日に勝利的和解として解決されました」と報告がありました。また春闘真っ最中で、次々と回答がだされ、港区で働く労働者の交渉は山場を迎え、「私達の切実な思い、要求を勝ちとる為に官民連帯して闘っていかなければなりません」と言われました。

まずはじめに、来賓挨拶として、南大阪平和人権連帯会議の山元議長から、韓国ソウル市の政策と大阪市の橋下市長の政策の違いを述べ、誰の為

の政治をやっているのかをきっちりと言極めなければならぬと、またアベノミクスについても、いずれ二〇〇八年のリーマンショックと同じような方向に突き進んでいくと、我々も大幅賃金引き上げで闘っていくことが必要と言われました。

続いて、中村議長から主催者挨拶がありました。今、公務員労働者は定年を前にして大幅な退職金をカットされる仕打ちに對して怒りをもっています。制度・やり方に大きな怒りをもちながらこれを変える闘いをしなければいけません。とられるものの反撃をしていかな

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！